



**ねらい**

津波が起きるしくみや特徴を押さえた上で、津波から身を守るためには、日頃から町の様子を知り、避難ルートを考えておくことが大切なことを理解させます。また実際に、津波が来たときには、状況によって、自分自身で、最良の避難経路や避難場所を考え選択することが大切なことを伝えます。

指導マニュアル

	学習活動(◆学習内容 / 🗣️発問 / ★指導者による支援)	提示資料など
導 入	<p><b>1 学習の動機づけをする</b></p> <p>🗣️ 津波はどんな時に起こりますか。</p> <p>◆ 津波は、大きな地震のあとに起きることを説明する。</p> <p>◆ イラスト①を見せてクイズを出す。</p> <p>🗣️ 津波が陸上にあがってきてから、大急ぎで逃げることはできるのだろうか。</p> <p>🗣️ 次のうち、陸上での津波の速さと同じものはどれか考えてみよう。 ① 新幹線 ② 自動車 ③ 自転車 ④ ジョギング ⑤ 歩き</p> <p>◆ 答えは映像で見てください。</p>	<p>イラスト①</p> 
	<p><b>2 津波のしくみとその速さ</b></p> <p>🎥 映像 『津波の速さを知ろう』(2分21秒)を視聴する</p> <p>◆ イラスト②を見せて、正解をおさらいする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海の深いところではジェット機と同じ時速 800km もの速さがある。</li> <li>陸に近づくにつれて波は高くなり、その分、速さはおそくなる。しかし高さが 40m を超える津波も起きる。</li> <li>陸上では自転車を急いでこぐのと同じくらいの速さなので、走って逃げても間に合わない。</li> </ul>	<p>イラスト②</p> 
展 開	<p><b>3 津波の威力と避難の際に大切なこと</b></p> <p>🗣️ 津波のスピードはとても速いことがわかったが、それほど高さのない津波だったら逃げ遅れても大丈夫だろうか。</p> <p>◆ 津波のおそろしさは速さだけか考えさせる。</p> <p>◆ 映像で津波の威力について見てみましょう。</p> <p>🎥 映像 『津波から避難するには』(3分45秒)を視聴する</p>	

「③津波の威力と避難の際に大切なこと」つづき

- ◆津波の威力をおさらいする。
- ◆50cmの高さの津波でも、大人でさえ、立ってられず流されてしまう。
- ◆津波がくることは、気象庁から発令される津波警報、津波注意報で、あらかじめ知ることができることも説明。
- ◆津波がくるとわかったら、避難するときに大切なことをおさらいする。
  - ・できるだけ海から離れた高いところへ避難する。
  - ・避難するときには川に近づかない。
  - ・高いビルも避難先として考えておく。
  - ・普段から津波の時の避難場所になる標識を確認しておく。

展  
開

#### 4 どう避難したらいいのか考えてみよう

- 👤イラスト③を見て、どう避難したらいいのか、グループに分かれて意見を出し合ってみよう。
- ◆海岸にいるときに地震が起きたら…  
二人の男の子が避難について意見を言い合っている。  
あなたなら、どちらの意見に賛成するのか考えてみよう。
- ◆すぐに近くの高いマンションへ避難するのか。時間がかかってもいいので、遠くの高台へ避難するのか。それぞれのメリット、デメリットを出し合う。
- ◆どちらを選択するのかを判断するのに、必要な情報は何か考えさせる。
  - ・地震の震度はどのくらいだったのか。
  - ・津波注意報なのか、津波警報なのか。
  - ・津波の到達時間はどのくらいなのか。
- ★どう避難するべきか、答えはひとつではない。すぐに高い場所に避難することが大切だが、その時の状況によって、自分たちで判断する必要がある。

イラスト③



📄 ワークシート

ま  
と  
め

#### 5 まとめ

- ◆津波が来る、来ないを過去の経験で勝手に思い込まず  
津波がくるとわかったら、すばやく避難する。
- ◆普段から町の様子を知っておき、いくつかの避難ルートや避難場所を確認しておく。